



# **Fiery Command WorkStation 7.0**

新機能ガイド

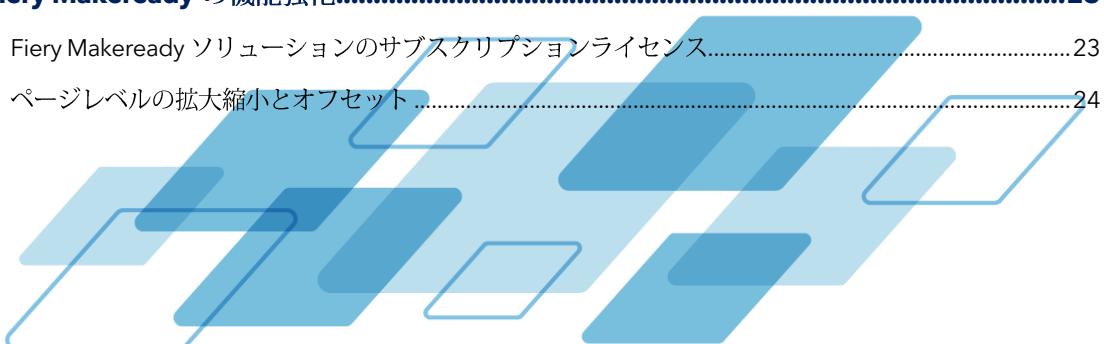
Fiery Command WorkStation  
Package 7.0





## 目次

<b>Fiery Command WorkStation の概要</b>	<b>4</b>
<b>Fiery Command WorkStation Package 7.0</b>	<b>4</b>
<b>Fiery Software Manager の Fiery ワークフローソフトウェア</b>	<b>5</b>
<b>Fiery Command WorkStation Package の仕様</b>	<b>7</b>
イノベーション領域ごとの新機能	8
カラーとイメージング	9
<b>Fiery Spot Pro の拡張機能</b>	<b>9</b>
Spot Pro のバリエーション	9
スポットカラーのチェック	12
ジョブベースのスポットカラー編集の機能強化	13
自動スポットカラー最適化	15
統合された <b>Fiery ColorGuard クライアント</b>	<b>17</b>
<b>生産性</b>	<b>19</b>
ジョブのプロパティの改良	19
拡張されたクイックアクセス	19
非表示のフィニッシャーオプション	19
その他の機能強化	<b>20</b>
複数のプリセットの一括削除	20
サーバーメニューからの WebTools へのアクセス	20
<b>管理</b>	<b>21</b>
サーバー一覧のカスタマイズの機能強化	<b>21</b>
<b>macOS 向けのダークモード</b>	<b>22</b>
ジョブの履歴	<b>23</b>
<b>Fiery Makeready の機能強化</b>	<b>23</b>
Fiery Makeready ソリューションのサブスクリプションライセンス	23
ページレベルの拡大縮小とオフセット	24





Duplo DC-648 フィニッシャーのカスタム面付け.....	25
<b>連携.....</b>	<b>26</b>
<b>Fiery アカウント .....</b>	<b>26</b>
概要.....	26
アカウントの作成.....	26
Fiery Software Manager .....	28
Fiery Driven カット紙プリンターユーザー向けの Fiery IQ アプリケーション.....	28
サポート対象の大型プリンター向け Fiery IQ アプリケーション .....	29
ワークスペースのバックアップ .....	30
ライセンスのバックアップ.....	30
<b>Fiery ラーニング .....</b>	<b>31</b>
無料の学習リソース .....	31
Fiery 認定プログラム .....	31
<b>Fiery コミュニティ .....</b>	<b>33</b>
その他のリソース.....	34



## Fiery Command WorkStation の概要

Fiery サーバーの印刷ジョブ管理インターフェイスである Fiery® Command WorkStation®は、印刷の生産性と性能を向上させます。また、ジョブの管理を一元化し、ネットワーク上のすべての Fiery サーバーに接続して、生産性を高めます。直観的なインターフェイスのため、ユーザーのエクスペリエンスレベルに関係なく、ジョブ管理が簡単になります。

Apple® macOS® と Microsoft® Windows® のクロスプラットフォームをフルサポートし、複数のコンピューティングプラットフォームで一貫した外観、操作性、同一の機能を提供します。

また、Fiery サーバーへのリモート接続は不足する機能がないため、ローカル接続の場合と同等のサーバー管理を実施できます。Fiery Command WorkStation 7.0 は、FS200/FS200 Pro 以上、Fiery Central 2.9 以上、および Fiery XF 7 以上を実行している Fiery サーバーをサポートします。

Fiery Command WorkStation バージョン 7.0 は [www.fiery.com/CWS](http://www.fiery.com/CWS) からダウンロードしてください。  
高速インクジェットプリンターをお使いの場合、使用可能な最新バージョンの Fiery Command WorkStation にアップグレードする方法については、ご使用のプリンターメーカーにお問い合わせください。



## Fiery Command WorkStation Package 7.0

Fiery Command WorkStation 7.0 は、Fiery Command WorkStation Package に含まれています。このパッケージのダウンロードおよびインストールは、Fiery Software Manager によって処理されます。

パッケージには、Fiery Command WorkStation、Fiery Hot Folders（カット紙および高速インクジェットのみ）、Fiery Software Uninstaller（macOS のみ）が含まれます。

## Fiery Software Manager の Fiery ワークフローソフトウェア

Command WorkStation Package に加え、Fiery Software Manager では重要な Fiery ソフトウェアを容易にインストールすることもできます。Fiery Software Manager でソフトウェアをインストールまたはアップデートするには、[Fiery アカウント](#)が必要です。

次の Fiery アプリケーションをインストールできます。

### Fiery FreeForm Create (カット紙および高速インクジェット)

パーソナライズされたジョブを作成できる無料のスタンダロンアプリケーションです。テキスト、画像、バーコードなどのバリアル要素を既存のファイルに容易に追加できます。

### Fiery Remote Scan (カット紙のみ)

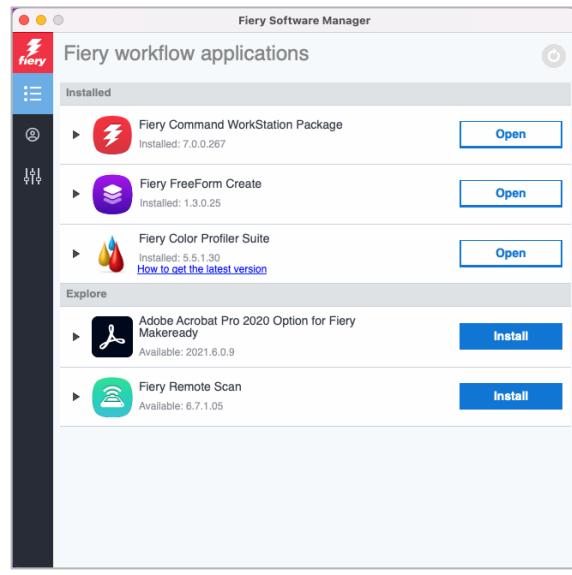
このアプリケーションを使用すると、スキャンジョブを取得したり、サポートされている Fiery サーバー上のスキャンメールボックスとユーザーのデスクトップコンピューターを自動的に同期させることができます。

### Fiery JobFlow (Windows のみ)

Fiery JobFlow™ではプリプレスワークフローの自動化が可能になっており、ジョブの処理と印刷を効率化できます。無料版の Fiery JobFlow Base では PDF 変換、Fiery Preflight<sup>1</sup>、高品位イメージ画像処理<sup>2</sup>、書類の面付け<sup>3</sup>を含むワークフローを管理することができるほか、ジョブの送信、アーカイブ、出力のための柔軟なオプションも用意されています。有料版の Fiery JobFlow にアップグレードすると、ルールベースのワークフロー、Enfocus PitStop による高度なプリフライトおよび PDF 編集、効率を最大限に高めるクラウドベースの JobFlow 承認プロセスによって、インテリジェンスがさらに向上します。

### Fiery Color Profiler Suite

本ソフトウェアは、印刷システムの統合されたカラー管理機能と品質管理を実現します。プロファイルの作成、検査、編集やカラー品質の保証を行う高度なカラー管理ツールで、Fiery Driven™プリンターのカラー機能を拡張します。モジュラー機能ではデザインから印刷プロダクション、オフィスアプリケーションにわたり、あらゆる種類の素材でカラーの精度と一貫性を保証することから、生産性と費用対効果が向上します。



Fiery Software Manager



## Adobe Acrobat Pro キット

Fiery Impose、Compose、および JobMaster™メイクレディアプリケーションを Adobe® Acrobat® Proと一緒に使用するには、アクティベートしたライセンスが同じコンピューターにインストールされなければなりません。Fiery Command WorkStation バージョン 6.5.0.292 以降では、Adobe Acrobat DC の独自のソフトウェアサブスクリプションと Fiery メイクレディアプリケーションと一緒に使用できます。または、Fiery 販売店や [eStore](#) から Adobe Acrobat Pro ソフトウェアオプションキットを購入して、Fiery Command WorkStation 6.7 以降と組み合わせて使用することもできます。

## Fiery Integration Package (Windows クライアントのみ、カット紙の場合)

Fiery Integration Package には、Fiery JDF と Fiery API が付属しています。これは、Windows および Linux ベースの Fiery サーバーをアップデートできる Windows アプリケーションです。Fiery Software Manager の環境設定で「追加機能の表示」を選択して、Fiery Integration Package を確認しダウンロードする必要があります。

<sup>1</sup> Fiery Graphic Arts Package, Premium Edition、Fiery Graphic Arts Pro Package または Fiery Automation Package が必要。  
FS500 Pro 以降の外部サーバーでは標準

<sup>2</sup> Fiery Image Enhance Visual Editor が必要

<sup>3</sup> Fiery Impose が必要



## Fiery Command WorkStation Package の仕様

Fiery Command WorkStation 7.0 と Fiery Hot Folders は、次にあげるものに接続できます。

次にあげる Fiery System ソフトウェアを搭載した Fiery サーバー：

- FS200/FS200 Pro 以降
- Fiery Central 2.9 以上
- Fiery XF 7 以上

クライアントコンピューターの場合の Fiery Command WorkStation および Fiery Hot Folders インストール要件：

**macOS** クライアント：

- macOS 10.15 以降
- 4 GB 以上の RAM (推奨)
- 7GB のハードドライブ空き容量
- 最小ディスプレイ解像度：
  - カット紙をお使いの場合 : 1280 x 1024
  - ワイドフォーマットおよびスーパーワイドフォーマットをお使いの場合 : 1600 x 900

**Windows** クライアント：

- Microsoft Windows 10、64 ビット以降
- Microsoft Windows Server 2016、64 ビット
- Microsoft Windows Server 2019 および 2022
- Intel® Core™ i3 以上のプロセッサー
- 4 GB 以上の RAM
- 16 GB のハードドライブ空き容量
- 最小ディスプレイ解像度：
  - カット紙をお使いの場合 : 1280 x 1024
  - ワイドフォーマットおよびスーパーワイドフォーマットをお使いの場合 : 1600 x 900

旧バージョンの Fiery システムソフトウェアに接続するには、Fiery Command WorkStation 5.8 (Fiery System 9 用)、6.4 (Fiery System 10 用)、6.5 (FS100/100 Pro 用)、または 6.8 (FS150/150 Pro 用) をインストールする必要があります。Fiery Command WorkStation の旧バージョンは、[こちら](#)で確認できます。

バージョン 6.x からバージョン 5.8 にダウングレードする方法については、<http://solutions.fiery.com/cws58-reinstall-help> を参照してください。

## イノベーション領域ごとの新機能

新しい価値を Fiery ユーザーに届けるという伝統に倣い、バージョン 7.0 は、生産性、カラー&イメージング、管理、接続など、Fiery のすべての技術革新分野で多数の新機能を提供します。

このリリースで提供される新機能：

- カラーパフォーマンスを評価し、精度と一貫性を維持する新しいツール
- ジョブ設定の高速化とサーバー設定の管理のために改善された機能
- Fiery の設定の共有と復元、クライアントのライセンスの管理、Fiery アカウントによる Fiery IQ アプリケーションへのアクセスが可能な拡張されたクラウドサービス

### Fiery Command WorkStation Package 7.0 の新機能

			
<p><b>カラーとイメージング</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Fiery Spot Pro           <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ Spot Pro のバリエーション<sup>1</sup></li> <li>◦ スポットカラーのチェック<sup>1</sup></li> <li>◦ ジョブベースのスポットカラー編集の機能強化<sup>2</sup></li> <li>◦ 自動スポットカラーモ最適化<sup>3</sup></li> </ul> </li> <li>• 統合された Fiery ColorGuard クライアント</li> </ul>	<p><b>生産性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• サーバー一覧のカスタマイズ* の機能強化</li> <li>• macOS ユーザー* 向けのダークモード</li> <li>• ジョブの履歴</li> <li>• Fiery Makeready の機能強化</li> <li>◦ Fiery Makeready サブスクリプションライセンス</li> <li>◦ ページレベルの大縮小とオフセット</li> <li>◦ Duplo DC-648 のカスタム面付け</li> </ul>	<p><b>管理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ジョブのプロパティの改良：</li> <li>◦ 拡張されたクイックアクセス</li> <li>◦ 非表示のフィニッシュオプション</li> <li>• その他の機能強化：</li> <li>◦ サーバーメニューからの WebTools へのアクセス</li> <li>◦ 複数のプリセットの一括削除</li> </ul>	<p><b>連携</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Fiery アカウント*</li> <li>◦ Fiery アカウントの概要*</li> <li>◦ Fiery Software Manager*</li> <li>◦ Fiery IQ へのアクセス</li> <li>◦ ワークスペースのバックアップ</li> <li>◦ ライセンスのバックアップ</li> </ul>

\* Fiery Driven 大型プリンターのユーザーも利用可能

注意：機能はプリントエンジンのモデルによって異なります。利用できる機能を確認するには、各製品のデータシート、または機能の表を参照してください。

<sup>1</sup> Fiery Graphic Arts Package, Premium Edition、Fiery Graphic Arts Pro Package、および Fiery ColorRight Package に含まれています

<sup>2</sup> Fiery Graphic Arts Pro Package か Fiery ColorRight Package の一部として利用可能

<sup>3</sup> エンジン固有の機能です。Fiery サーバーの資料で互換性をご確認ください

## カラーとイメージング

### Fiery Spot Pro の拡張機能

Fiery Spot Pro に導入された数々の新機能により、スポットカラーの管理と再現の機能が大幅に強化されました。これらの機能強化により、高品質で正確な、一貫性のあるカラー出力が得られると同時に、オペレーター向けのスポットカラー編集ワークフローも改良されています。新機能は次のとおりです。

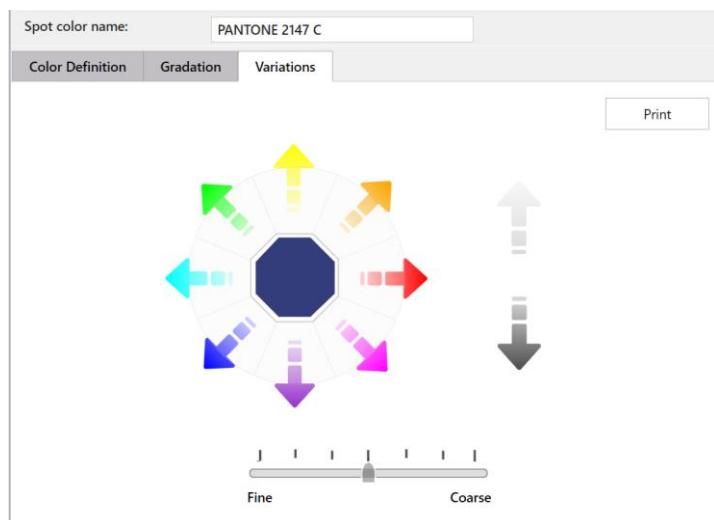
- Spot Pro のバリエーション
- スポットカラーのチェック
- ジョブベースのスポットカラー編集の機能強化
- 自動スポットカラー最適化

#### Spot Pro のバリエーション

Spot Pro ではさまざまな方法でスポットカラーの復元を管理できます。最も一般的な方法は、バリエーションを使用することです。そうすることでオペレーターは、類似するスポットカラーバリエーションの中から、適切なものを視覚的に選択できます。Spot Pro は出力プロファイルに基づき、デバイスに依存しないスポットカラーの  $L^*a^*b$  カラー定義を、プリンターに適した理想的なデバイス CMYK (または CMYK+) レシピに変換します。バリエーションを利用してすることで、オペレーターはさまざまなデバイスレシピから視覚的に好みのものを選び取ることができます。

今回、Spot Pro のバリエーションワークフローが強化され、ワークフローのユーザビリティと機能性を高める機能強化が実施されました。これらの新機能は Fiery Spot-On™では利用できません。

#### 新しいカラー調整インターフェイス



オペレーターは次の方法でカラーを微調整できます。

- カラーの周辺の色付き矢印をクリックして色相を調整
- 明暗を示す垂直方向の矢印をクリックして明るさ/暗さのレベルを調整
- 弱または強スライドバーの調節では、クリックすることに編集の度合いが変化

視覚的に満足できるスポットカラーになったら、その個別の色のバリエーションを簡単にプリントできます。

Spot Pro バリエーションは CMYK と拡張色域/CMYK+カラーレシピの両方に対応しています。

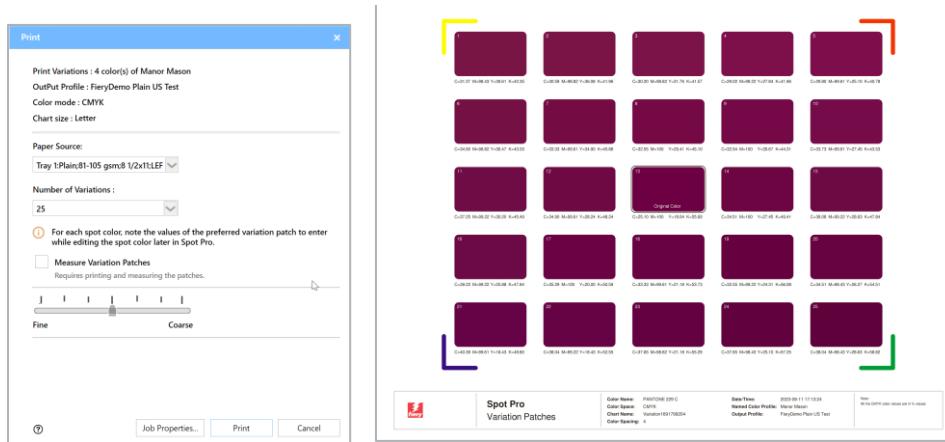
### 複数のバリエーションまたは新規のバリエーションパッチの印刷機能

オペレーターが個々のカラーを手動で編集する必要がない場合は、单一または複数のスポットカラーのバリエーションページを Spot Pro のツールバーから同時に印刷できます。また、オペレーターはスポットカラーの値を手動で編集してからバリエーションページを印刷することもできます。

バリエーションページには類似するカラーのパッチから選択したカラーまでの一連の色が含まれています。印刷時には、オペレーターは、選択したカラーに対するパッチの類似性の強弱を選択できます。

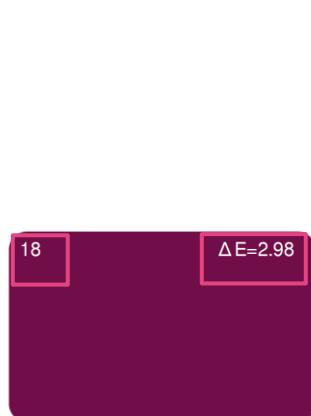
必要に応じて、オペレーターは分光測色計で印刷済みページを測定できます。これにより、測定されたデルタ E が印刷済みのバリエーションページに追加され、カラースウォッチの選択に役立ちます。

そして最後に、Spot Pro ではお好みのバリエーションカラーを簡単に使用できます。パッチ ID 番号（またはデバイスレシピ）を対象のパッチから読み取り、Spot Pro のインターフェイスに入力してください。



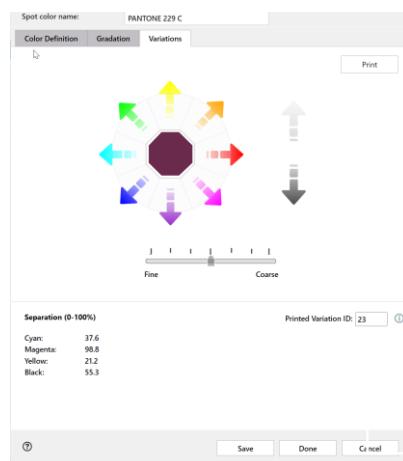
バリエーションページのプリントオ

新しいバリエーションページのレイアウト



C=12.16 M=89.80 Y=9.80 K=58.43

パッチID 番号と  $\Delta E$  (ページの測定後に利用可能) が表示されたパッチのクローズアップ

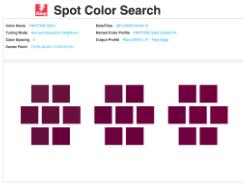


パッチID 番号が入力されたバリエーションのインターフェイス

[ビデオを見る](#)

## 比較 : Spot Pro と Spot-On のバリエーションの比較

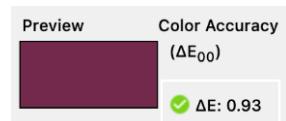
機能	Command WorkStation 7.0 より前の Spot-On/Spot Pro	Command WorkStation 7.0 の Spot Pro
インターフェイス		<p>直感的なカラー編集が可能な強化されたビジュアルインターフェイス</p> <p>CMYK+/拡張色域をサポート</p>
バリエーションページ	<p>カラー検索</p>	<p>Spot Pro Variation Patches</p> <p>Color Name: PANTONE 229 C Color Space: CMYK Color Name: Variation 001/100004 Color Space: Output Profile: Fiery CMYK CS Test Date: 2020/11/17 17:22 File: /var/www/html/color/var/test/ Note: No color patches were found.</p>

	 隣接カラー	1枚のバリエーションページ 1回の操作で複数のパッチのバリエーションを印刷可能
パッチのクローズアップの例	 SATURATEMORE -C CMYK 40.0% 100.0% 0.0% 28.0%	 番号を付与して簡単に参照可能 パッチが測定済みなら dE を表示

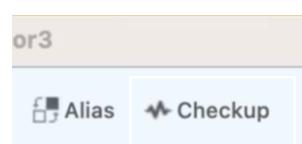
### スポットカラーのチェック

Spot Pro のスポットカラーのチェックでは、Fiery サーバーがスポットカラーのセットをどれくらい再現できているかについてのレポートが生成されます。

ほとんどの場合、Fiery サーバーはプロセスカラー (C、M、Y、K) を使用して印刷するプレスを駆動します。各スポットカラーについて、Fiery サーバーはプレスの現在のキャリブレーションと出力プロファイルに基づき、スポットカラーの元の定義と一致するプロセスカラーレシピをなるべく正確に作成します。さて、Fiery サーバーがプレス機能で印刷できる出力と、そのスポットカラーの元のインク値には差があります。その差は、デルタ E 2000 の数値として測定され、Spot Pro に表示されます。



スポットカラーのチェック機能では、オペレーターはあらゆるスポットカラーの復元度合いを、特定のプレスでいつでも確認できます。（現在のプレスの動作に基づく）現在の再現性を測定し、Fiery サーバーによる特定のスポットカラーレシピの計算と比較します。



スポットカラーのチェックを使用するには、最初に Spot Pro でカラーのグループを選択します。PANTONE®コート紙ライブラリなどのデフォルトのグループや、カスタムグループを使用できます。たとえば、印刷ショップの顧客が最もよく印刷したカラーグループなどを設定できます。次に、ツールバーでチェックボタンをクリックすると、Fiery サーバーによってスポットカラーのスウォッチが印刷され、測定プロセスが開始されます。その後、分光測色計（サポートされているオンライン分光測色計を搭載したエンジンを含む）を使用して測定されます。

スポットカラーチェックの最後には、スポットカラーの印刷を最適なレシピと比較して 1 から 10 で評価したヘルススコアのレポートが Spot Pro によって提供されます。10 が最高、1 が最低のスコアを示します。スポットカラーのチェックのレポートで表示されるデルタ E の値は、印刷されたスポットカ

ラーが Fiery サーバーによるスポットカラーのレシピの計算とどれだけ一致しているかを示しています。このレポートでは、スポットカラーが良好なヘルスで印刷された割合もまとめられます。

ヘルススコアが低い場合は、再キャリブレーションをするか、新しいプロファイルを作成することで改善することができます。この機能を定期的に使用することで、オペレーターは重要なスポットカラーを、一貫してプレスの最大限の品質で印刷できるようになります。スポットカラーのチェックのレポートは保存して参照することができるので、後からカラー精度を比較できます。

Fiery Spot Color Report												
0.00% of spot colors indicate good health (indicated in the Health score column with a highest possible score of 10).												
Color	Name	L*a*b*			Measured L*a*b*			Separation			$\Delta E_{\text{ab}}$	Health score
		L*	a*	b*	L*	a*	b*	Cyan	Magenta	Yellow		
Light blue	53.82	-36.37	-48.95	72.30	-10.92	-25.92	96.9	0.8	8.6	0.4	20.07	2 
PANTONE 229 C	25.49	35.00	-5.00	63.67	10.95	-5.45	10.6	89.0	14.9	56.1	38.19	2 
PANTONE 287 C	31.30	0.06	-44.63	63.97	-0.82	-20.55	96.9	59.2	2.0	12.5	33.43	2 
PANTONE Red 032 C	57.77	51.71	53.58	70.39	26.88	21.87	0.4	74.1	93.7	0.0	16.07	3 
PANTONE 465 C	64.79	9.72	36.34	74.66	5.30	19.77	16.1	37.6	69.4	5.9	10.69	3 
Sky blue	53.82	-36.37	-48.95	64.83	-16.69	-33.09	96.9	0.8	8.6	0.4	13.14	3 
Manor green	44.64	-12.92	34.83	59.40	-6.66	17.55	45.1	25.5	96.5	33.3	16.71	3 

ヘルススコアの低い列は、Fiery サーバーの再キャリブレーションまたは新しいプロファイルの作成が必要であることを示しています。

Fiery Spot Color Report												
100.00% of spot colors indicate good health (indicated in the Health score column with a highest possible score of 10).												
Color	Name	L*a*b*			Measured L*a*b*			Separation			$\Delta E_{\text{ab}}$	Health score
		L*	a*	b*	L*	a*	b*	Cyan	Magenta	Yellow		
Light blue	53.82	-36.37	-48.95	51.28	-32.70	-46.73	96.9	0.8	8.6	0.4	2.83	8 
PANTONE 229 C	25.49	35.00	-5.00	25.83	30.98	-3.24	10.6	89.0	14.9	56.1	1.87	8 
PANTONE 287 C	31.30	0.06	-44.63	31.68	-0.78	-43.38	96.9	59.2	2.0	12.5	0.44	10 
PANTONE Red 032 C	57.77	51.71	53.58	56.16	48.35	53.12	0.4	74.1	93.7	0.0	2.02	10 
PANTONE 465 C	64.79	9.72	36.34	64.09	9.16	39.00	16.1	37.6	69.4	5.9	1.40	8 
Sky blue	53.82	-36.37	-48.95	51.48	-31.94	-46.08	96.9	0.8	8.6	0.4	2.81	8 
Manor green	44.64	-12.92	34.83	43.38	-12.22	32.58	45.1	25.5	96.5	33.3	1.48	9 

Fiery サーバーのキャリブレーションを行い、スポットカラーのチェックを再実行すると、ヘルススコアが大幅に改善されました。



## ジョブベースのスポットカラー編集の機能強化

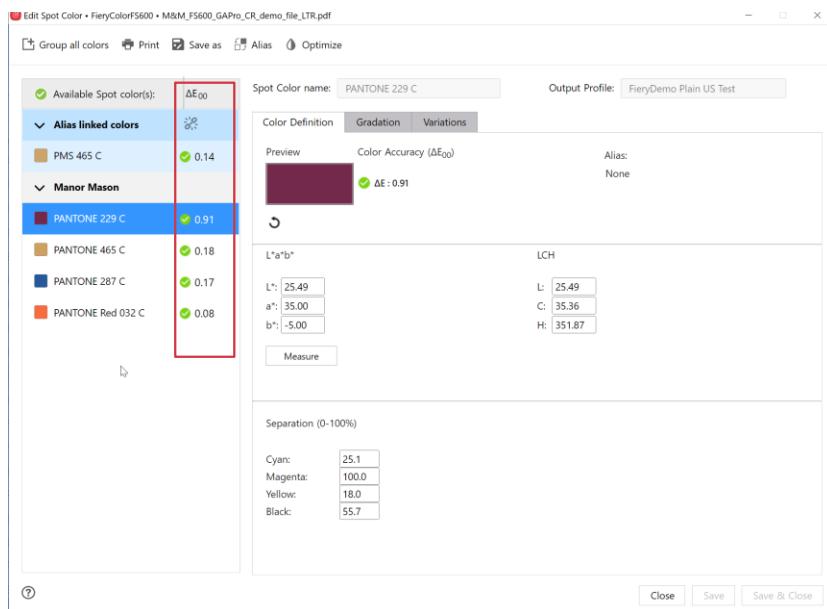
オペレーターはジョブによっては、スポットカラーを編集する必要に迫られることがあります。

Fiery Spot Pro では、すばやく簡単に、PDF のスポットカラーを Command WorkStation から直接編集できます。Spot Pro アプリケーションを開く必要すらありません。特定のスポットカラーの値を編集するだけでなく、ジョブベースのスポットカラー編集も実施できるので、オペレーターはスポットカラーエイリアスを作成したり、スウォッチブックを印刷したりすることもできます。

Fiery Command WorkStation 7.0 では次のジョブベースのスポットカラー編集機能が強化されています。

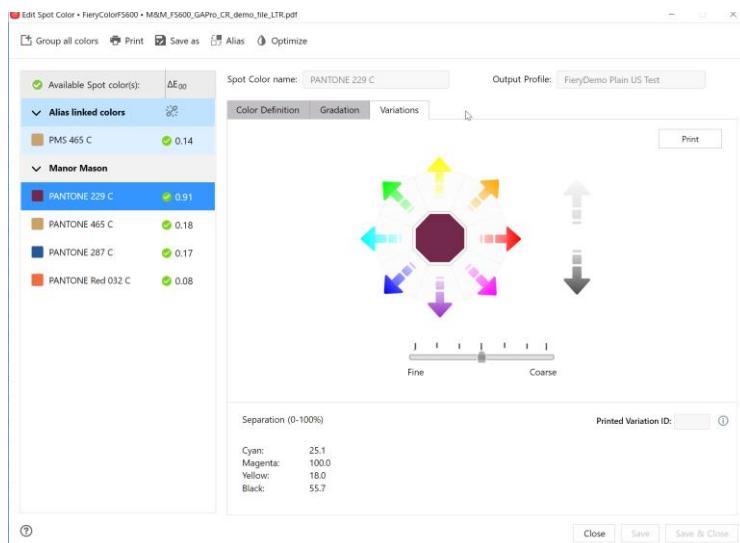
## 色域チェック

オペレーターはジョブのスポットカラーがプリンターの色域内（緑色のチェックマーク）か色域外（黄色の三角）についての概要ビューを確認できます。



## バリエーション

ジョブベースのスポットカラー編集機能では、アップデートされた Spot Pro のバリエーションワークフローが使えるようになりました。オペレーターは、選択したスポットカラーのバリエーションページをこのインターフェイスから直接選択することもできます。



新しいSpot Pro のバリエーションワークフローは、バリエーションページの印刷を含むジョブベースのスポットカラー編集機能で利用できます。



\* ジョブベースのスポットカラー編集は Fiery FS400 Pro/FS400 以降のサーバーでのみ利用可能

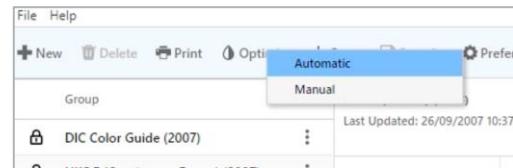
## 自動スポットカラー最適化

互換性のあるオンライン分光測色計を搭載した印刷エンジンを駆動する特定の Fiery サーバーでは、その分光測色計を使用して、スポットカラーライブラリ全体または選択した複数のカラーを最適化できます。

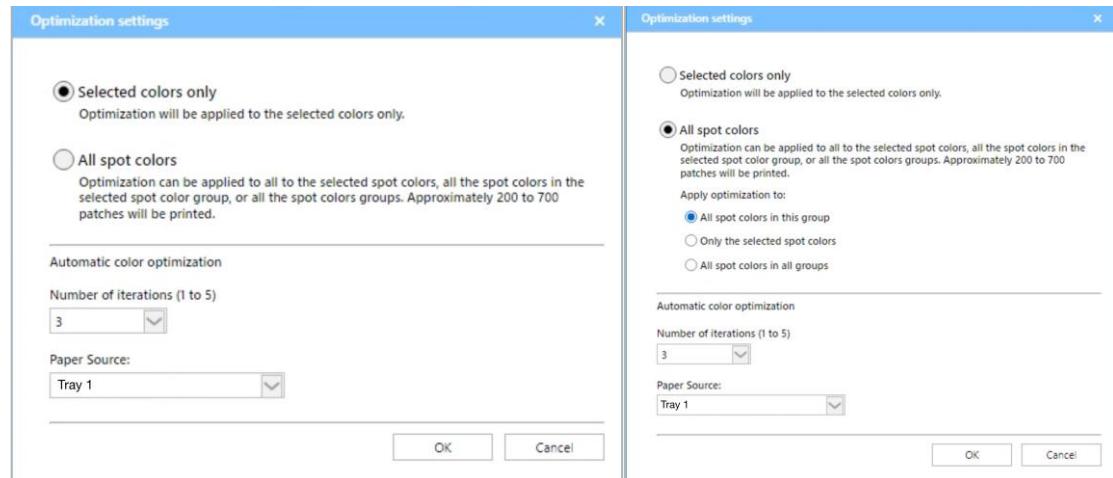
スポットカラーの精度が自動で効率的に確保されるようになり、オペレーターはその他のタスクに集中できるようになります。

これらの Fiery サーバーでは、同じオンライン分光測色計を使用して自動的にスポットカラーを測定し、最適化できます。オペレーターは特殊カラーに関する専門知識がなくとも、完全に自動化されたスポットカラー最適化のワークフローを最初から最後まで適用し、最大限に正確なスポットカラー出力を確保できます。

対応状況を確認するには、お使いの Fiery サーバーの資料を参照してください。



Spot Pro の手動での最適化と、新しい自動最適化  
の選択オプション



選択したスポットカラーまたはすべてのスポットカラーの最適化を選択



Fiery Spot Color Report

**fiery** Fiery Spot Color Report

Fiery server : FieryColor1	Average $\Delta E_{00}$ : 8.42
Print engine : Color Printer	Maximum $\Delta E_{00}$ : 13.91(7)
Spot Color library : HKS K (Coated) (2007)	$\Delta E_{00} < 1.0$ : 0.0%
Spot Colors : 8	$\Delta E_{00} < 2.0$ : 0.0%
Output profile : FieryColor1-FieryEdge-coated1	$\Delta E_{00} > 2.0$ : 100.0%

Color	Name	L*a*b*			Measured L*a*b*			Separation				$\Delta E_{00}$
		L*	a*	b*	L*	a*	b*	Cyan	Magenta	Yellow	Black	
1	87.24	3.00	58.22	84.07	1.28	52.28	0.0	12.2	66.3	0.0	2.87	
2	86.07	-2.13	95.46	85.58	-4.19	73.17	0.4	5.9	98.4	0.0	4.91	
3	88.14	1.80	110.06	88.05	-6.30	76.30	0.0	2.4	95.7	0.0	8.04	
4	82.76	13.91	94.42	80.59	5.81	66.77	0.0	19.2	95.7	0.0	6.87	
5	80.75	21.46	100.14	78.14	9.92	64.86	0.0	23.5	95.7	0.0	8.39	
6	72.80	43.01	93.53	67.62	28.81	50.45	0.0	48.2	93.3	0.0	11.20	
7	66.02	57.02	90.51	59.92	42.17	44.58	0.0	64.7	93.3	0.0	13.91	
8	62.64	61.66	73.62	56.69	48.20	41.83	0.0	74.9	91.4	0.0	11.13	

[Save Report](#)

最適化レポートで詳細を確認



## 統合された Fiery ColorGuard クライアント

Fiery ColorGuard のクライアント機能には、検証や再キャリブレーションの通知があり、いずれも Fiery Command WorkStation 7 に完全に統合されています。ColorGuard では Command WorkStation の通知機能が使用されており、保留中のスケジュールを確認できるほか、Command WorkStation のプロダクション環境から離れることなく「今すぐ検証する」または「今すぐ再キャリブレーションする」を選択できます。

アクションを選択すると、Command WorkStation に組み込まれるようになった2つのクライアント機能のコンポーネントのうち、どちらかの ColorGuard ダイアログに移動します。Fiery ColorGuard には web アプリケーションも備わっています。

Fiery Command WorkStation の ColorGuard のクライアント機能には次のものがあります。

- スケジュール通知の表示
- アクションの検証または再キャリブレーション

ColorGuard web アプリケーションの機能は次のとおりです。

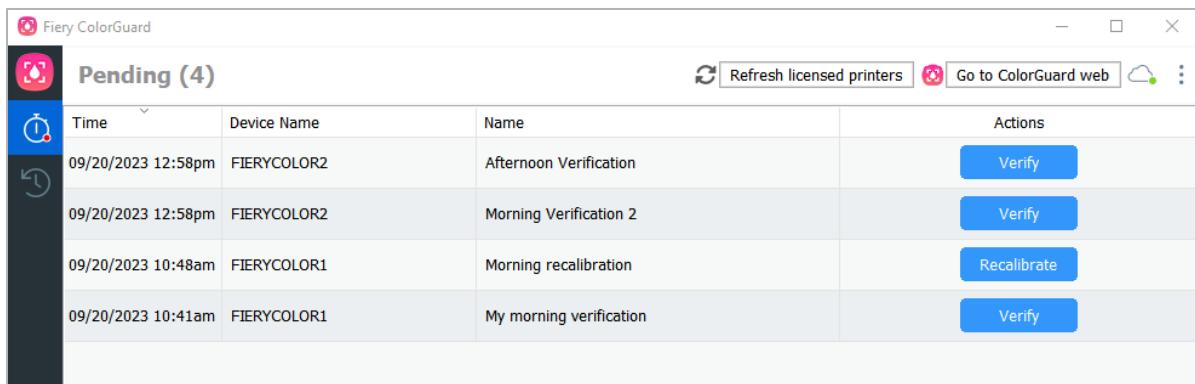
- スケジュールの作成
- 検証プリセット、カラー参照、許容値設定またはパッチセット管理
- カラーパフォーマンスの履歴とトレンド
- カラーパフォーマンスのレポート
- ライセンス管理

The screenshot shows a notification center with the following details:

- 5 Notifications**
- 50-56-98-76-AA**
- 8 Server updates available** (with a link to "Update now")
- Schedule1**: Recalibration pending | Yesterday 3:20 PM (with links to "Recalibrate Now" and "Pending Schedules")
- Schedule\_Verification\_**: Verification pending | Yesterday 5:24 PM (with links to "Verify Now" and "Pending Schedules")
- Schedule\_Verification\_**: Verification pending | Yesterday 5:24 PM (with links to "Verify Now" and "Pending Schedules")
- Benchmark\_Schedule\_**: Verification pending | Yesterday 5:24 PM (with links to "Verify Now" and "Pending Schedules")

Fiery ColorGuard の通知

1台以上のFiery カット紙サーバーがFiery IQに接続されているとき、Command WorkStationのサーバーメニューからFiery ColorGuard ダイアログにアクセスできます。



Pending (4)			
Time	Device Name	Name	Actions
09/20/2023 12:58pm	FIERYCOLOR2	Afternoon Verification	<button>Verify</button>
09/20/2023 12:58pm	FIERYCOLOR2	Morning Verification 2	<button>Verify</button>
09/20/2023 10:48am	FIERYCOLOR1	Morning recalibration	<button>Recalibrate</button>
09/20/2023 10:41am	FIERYCOLOR1	My morning verification	<button>Verify</button>

ユーザーが検証と再キャリブレーションのアクションを実行できるFiery ColorGuard ダイアログ



[ビデオを見る](#)



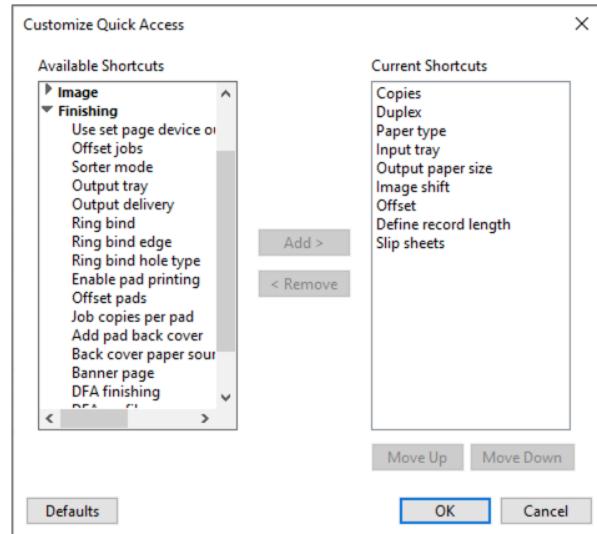
[web ページに移動する](#)

## 生産性

### ジョブのプロパティの改良

#### 拡張されたクリックアクセス

ジョブのプロパティの「クリックアクセス」  
ウィンドウで設定できる項目が増えました。  
これにより、印刷ジョブの設定が高速化  
されます。



#### 非表示のフィニッシャーオプション

インストールされていないフィニッシャーオプションがジョブのプロパティで非表示になります。  
これによりウィンドウの表示が単純になり、メニューの移動が簡単になります。

*Fiery Command WorkStation 7.0*

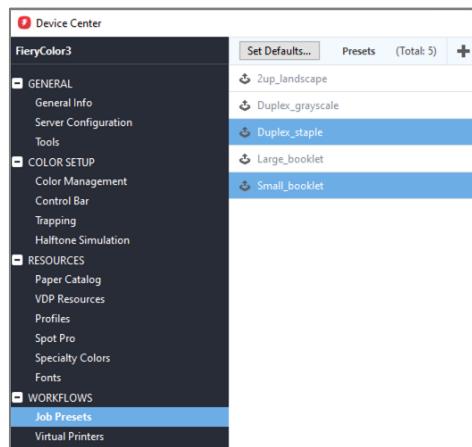
Fiery Command WorkStation 6.8

## その他の機能強化

### 複数のプリセットの一括削除

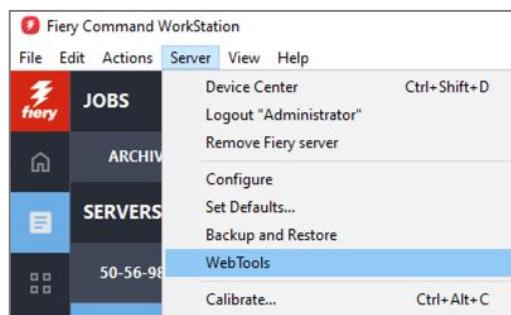
複数のプリセットを選択して1回の操作で削除できるようになりました。サーバープリセットの管理が高速化されます。次のような標準のオペレーターシステム用キーボードコントロールを使用します。

- すべて選択
- Shift+クリック
- Control+クリック



### サーバーメニューからの WebToolsへのアクセス

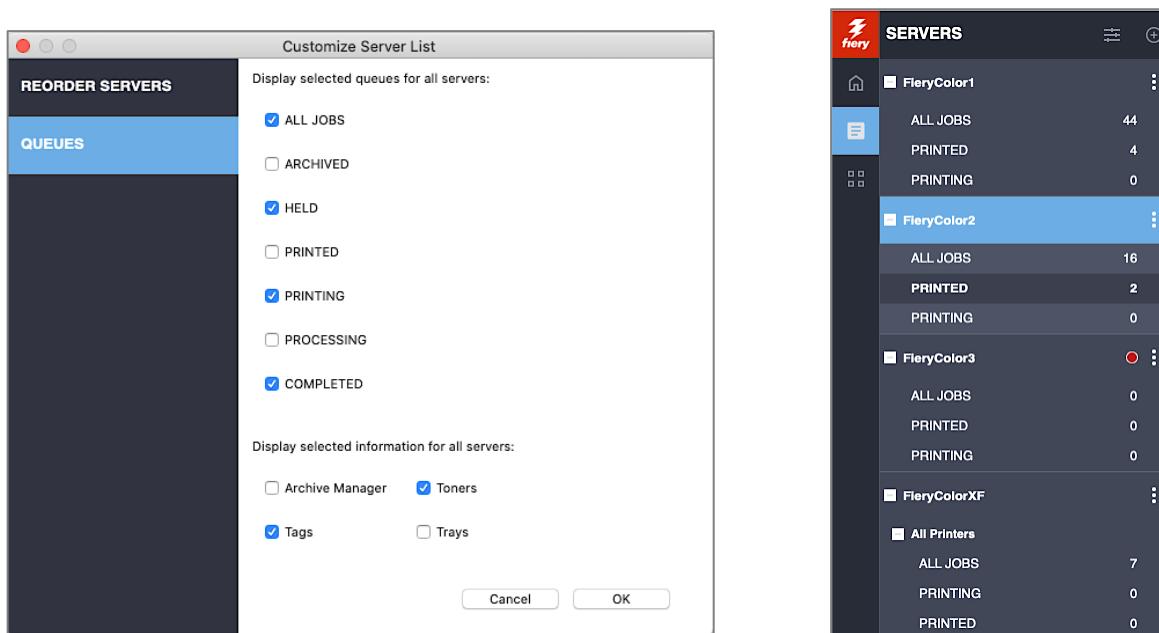
オペレーターはサーバーメニューから Fiery WebTools にアクセスできます。サーバーの IP アドレスを確認してブラウザーに入力する必要がないので、ユーティリティへのアクセスが高速化します。



## 管理

### サーバー一覧のカスタマイズの機能強化

オペレーターはサーバーウィンドウに表示する Fiery サーバーのキューと情報を選択できます。サーバー一覧のカスタマイズには、サーバー一覧の最上部にあるスライドバーのアイコンからアクセスできます。ユーザーはすべての Fiery サーバーで、サーバーウィンドウで表示する項目を選択することができます。必要なものだけ表示することで、サーバーウィンドウのスペースをより効率よく使用できます。



カスタム選択を実施したサーバー一覧のカスタマイズのダイアログ

2種類の情報の表示と非表示を選択可能：

- デフォルトのジョブキュー：\*
  - すべてのジョブ、アーカイブ済み、待機、印刷済み、印刷中、処理中、完了
- 追加情報：\*
  - アーカイブマネージャー、タグ、トナー/インク、トレイ/フィーダー

\*利用できるキューと情報は、接続されたサーバータイプによって異なります

アーカイブ済みと完了などの、使用率の低いキューを非表示にすることで、ウィンドウに表示されるサーバーが増え、スクロールする回数が減ります。

カスタマイズの選択はワークスペースの設定の一部として保存され、Fiery IQ クラウドにバックアップされるので、他のユーザーも簡単に展開できます。



[ビデオを見る](#)

## macOS 向けのダークモード

macOS ユーザーは、最も頻繁に使用される Fiery Command WorkStation ウィンドウやツールでダークモードを利用できます：

- ジョブセンター
- ジョブのプロパティ
- プレビュー
- ImageViewer
- Impose/Compose/JobMaster
- Spot Pro
- アプリおよびリソース
- ホーム
- ジョブログ



オペレーターは Command WorkStation の環境設定で、システム、ダーク、ライトを設定できます。

- システム - 起動時のモードを優先
- ダーク - ダークモードを選択
- ライト - ライトモードを選択

この人気の表示モードでは、まぶしさが軽減されて目の負担が軽くなり、読みやすさも向上します。OLED または AMOLED ディスプレイを採用したノートパソコンではバッテリー寿命を節約できます。



[ビデオを見る](#)

## ジョブの履歴

たくさんの印刷時や印刷ジョブの履歴機能の使用時に、ジョブの適切なバージョンを従来より簡単に特定できます。Fiery カット紙サーバーへの接続時にジョブセンターの右ウィンドウに表示され、ユーザーはジョブの完全な履歴を表示できます。取得されるジョブのアクションは次のとおりです。

- 作成日時
- 処理済み
- 印刷済み
- キャンセル済み
- エラー
- その他

ユーザーはサーバーウィンドウと履歴ウィンドウを切り替えて1つのジョブあたり最大100アクションを表示でき、最上部には最新のアクションが表示されます。

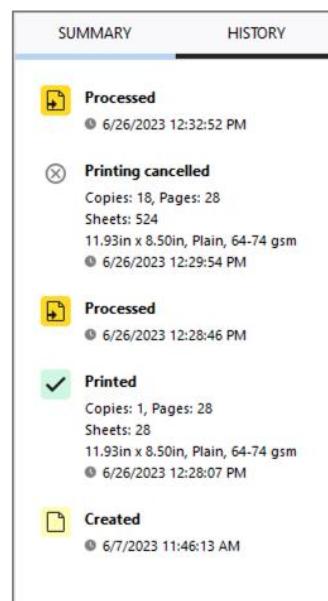
Fiery サーバーのジョブログがクリアされると、すべてのジョブの履歴情報が失われる所以ご注意ください。

## Fiery Makeready の機能強化

### Fiery Makeready ソリューションのサブスクリプションライセンス

Fiery Impose、Compose、Impose-Compose、JobMasterなどのFiery Makeready ソリューションがサブスクリプションライセンス製品として利用できるようになります。新しいサブスクリプションライセンスは、現在のような永続的ライセンスではなく、1、3、5年の期間で発行されます。Fiery Makeready 製品への参入コストが軽減され、プリンターのリース期間に合わせたサブスクリプションライセンスを利用できます。

今後のすべてのFiery Makeready ソリューションの機能はサブスクリプションライセンスを持つユーザーに排他的に提供されます。永続的ライセンスをお持ちのお客様は、現在利用できるFiery Makeready ソリューションの機能に引き続きアクセスできますが、今後リリースされるFiery Command WorkStation の新機能にはアクセスできません。

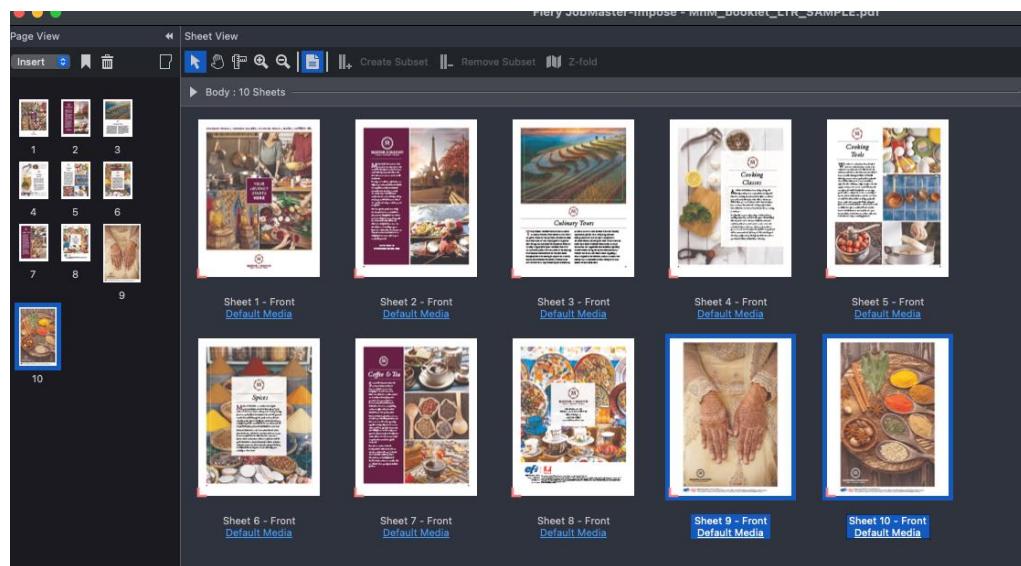


## ページレベルの拡大縮小とオフセット

Fiery JobMaster で異なるソースのファイルをマージした後に、個々のページを拡大縮小して、書類の見た目の一貫性と見栄えを整えることができます。書類全体を拡大縮小する機能を基に新しい機能が追加され、書類の特定ページまたはページ範囲を選択してから拡大縮小の個々の係数を必要に応じて調整できるようになります。たとえば、A4 とレターサイズの書類をマージして、仕上げのサイズに併せて拡大縮小したり、コンテンツの位置を変更してページ番号やブリードを追加したりできます。

ユーザーはページやページ範囲ごとに、仕上がりサイズ、ページの方向、ブリード、ページの回転角度、拡大縮小率、調整、オフセット設定などを調整して、ページのコンテンツを移動することができます。

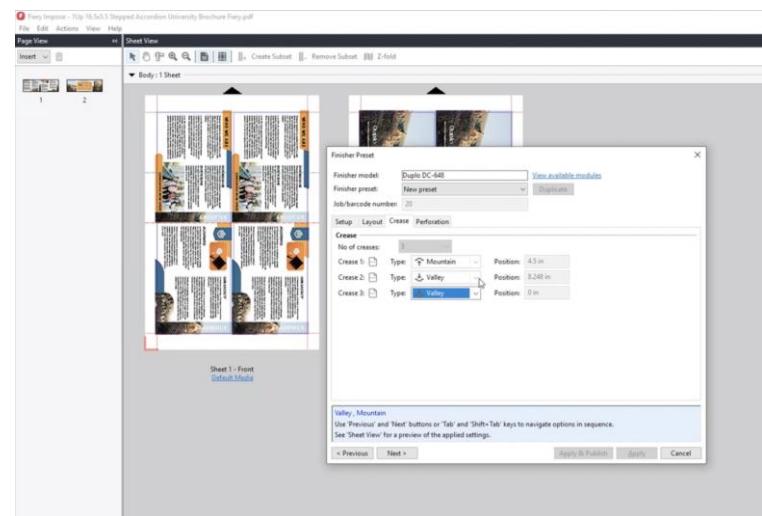
ページレベルの拡大縮小とオフセット設定の調整はプリセットとして保存し、将来のジョブの準備に使用することができるため、時間を節約し、やり直しを防止できます。



[ビデオを見る](#)

## Duplo DC-648 フィニッシャーのカスタム面付け

Fiery Impose と Duplo DC-648 の自動スリッター/カッター/クリーサーとの高度な統合により、プリプレスからポストプレスにわたり、カスタム仕上げが必要な高価値なジョブの設定が簡易化されます。ジョブ準備の自動化、手動でのデータエントリの削減、エラーの発生する可能性の削減により、オペレーターは設定時間を最大 80% 短縮できます。



Fiery Impose の統合では、カスタムレイアウトのあるジョブのワークフローの時間が節約できます。このシームレスな統合により、オペレーターはアートワークファイルを受信してから、スリット、カット、クリーシング、ミシン目仕上げマークなどのある既存のテンプレートまたはカスタム面付けレイアウトを Duplo DC-648 で使用でき、これらの作業のすべてが Fiery Impose 内で完結します。

Fiery Impose は、シングルパスで最大 20 個の山折り（上折り）と 20 個の谷折り（下折り）、合わせて 40 もの折り目を含むジョブを仕上げられるという DC-648 の独自機能をサポートしています。さらに、DC-648 の強化されたスリット機能を効率的に扱うことで、1 回のジョブで対応できる列数が増加しています。

カスタム面付けレイアウトをプリセットとして保存することで、以降のジョブで同じレイアウトを使用できます。

Fiery Impose は、Duplo DC-648 コントローラーソフトウェアと直接通信します。このため、カスタムレイアウトを Duplo コントローラーソフトウェアで検証して保存できます。印刷されたジョブがフィニッシャーを通じて送られると、DC-648 は、印刷されたジョブを一連の仕上げ指示と照合します。こうしたワークフローの統合により、面付けソフトウェアとフィニッシャーコントローラーソフトウェアのセットアップの重複が解消されます。オペレーターは、複雑なカスタムジョブが DC-648 で正しく仕上げられていることに自信を持つことができます。



[ビデオを見る](#)

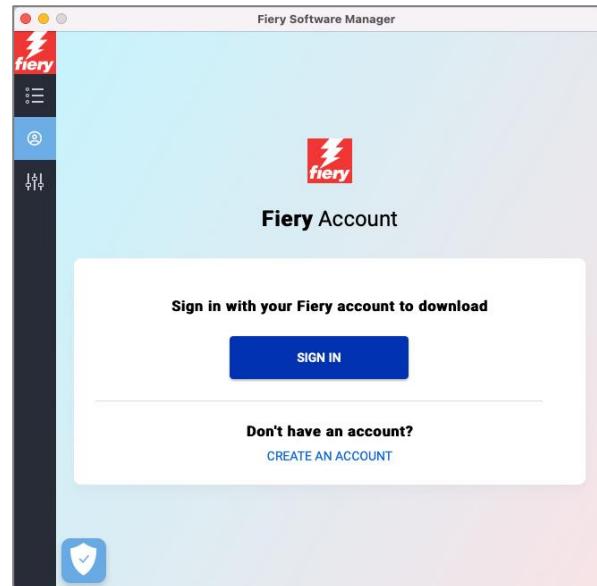
## 連携

### Fiery アカウント

#### 概要

Fiery アカウントがあると、業務上便利で効率的であるだけでなく、Fiery IQ アプリケーションパッケージからビジネスインサイトを得られるようになります。ユーザーは次のことができます。

- Fiery ソフトウェア\* をすばやくダウンロード
- 無料の Fiery IQ アプリケーション\*\* を使用
- 有料の Fiery IQ アプリケーション\*\* の 30 日間のトライアルを利用
- Command WorkStation ワークスペース設定をバックアップおよび共有
- Fiery Makeready ソフトウェアライセンスをバックアップ



ユーザーは各自が固有の Fiery アカウントを持っている必要があります。Fiery アカウントでは、リソースを共有し、同じプリンターを監視するために、企業と関連付けられます。

\* Fiery Driven 大型プリンターのユーザーも利用可能

\*\* 大型プリンターユーザーにとっての Fiery IQ のコストと使用可否については[こちら](#)



[ビデオを見る](#)



[e ラーニングコースを受講する](#)



[web ページに移動する](#)

#### アカウントの作成

Fiery アカウントを作成できる場所はいくつかあります。

- Fiery Software Manager
- iq.fiery.com の [Fiery IQ](#) 内
- Fiery Command WorkStation 7.0 以降

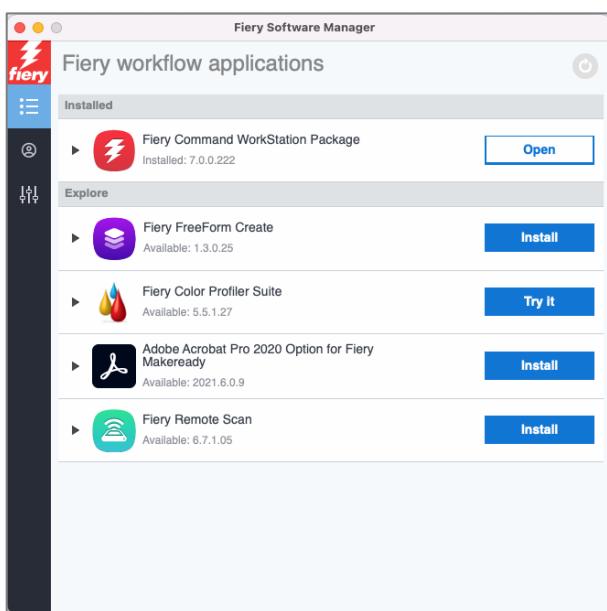


Fiery アカウントは、Fiery Software Manager 内で作成するのが一番簡単です。そこでなら、ユーザーは Fiery アカウントの作成プロセスを最初から最後まで実行できます。アカウントの作成は、Command WorkStation 7.0 以降を Fiery Software Manager\* からダウンロードする前に行う必要があります。

\* Fiery Command WorkStation 7.0 以降に同梱される Fiery サーバーでは、インストールのために Fiery アカウントの設定をする必要はありません。



## Fiery Software Manager



Fiery Software Manager は、Fiery ソフトウェアをダウンロードして最新の状態に保つための一  
番簡単な方法です。

Fiery Software Manager では、ダウンロードセン  
ターにアクセスしたり、重要な Fiery ソフトウェ  
アをダウンロードするたびに再登録したりする  
必要がありません。

ユーザーが自分の Fiery アカウントのログイン情  
報で Fiery Software Manager にサインインして  
いると、Command WorkStation のアカウントに  
も自動的にログインされます。

Fiery Software Manager 7 以降では、ユーザーは  
アップデートまたはダウンロードを行う際、すべてのソフトウェアで各自のアカウントにサインインし  
ている必要があります。

## Fiery Driven カット紙プリンターアクセス向けの Fiery IQ アプリケーション

Fiery IQ は、製品の最適化を支援するアプリケーションパッケージです。EFI IQ のクラウド/モバイル  
アプリで、状況を可視化。プロダクションデータを取得、分析して得た有用な情報を基に意思決定を下  
し、プロダクションの成果向上につなげられます。このアプリケーションパッケージには有料と無料の  
アプリケーションがどちらも含まれます。

企業と関連付けられた Fiery アカウントを持つユーザーは、次の機能を利用できます。

- **Fiery Dashboard - 無料**
  - 主要なプロダクションメトリックの概要を、ほぼリアルタイムで毎日すばやく確認
- **Fiery Insight - 無料**
  - 印刷プロダクションデータを取得し、具体的な分析を実施することで、ROI と生産性を向  
上させ、データ主導の意思決定を実現
- **Fiery Notify - 無料**
  - プロダクションの妨げになるイベントに関する警告と日次、週次、または月次のプロダク  
ションレポートを受信



- **EFI Go - 無料**

- スマートフォンやタブレットからリアルタイムに印刷プロダクションシステムに接続して、情報を基に意思決定を行い、生産性を向上

Fiery アカウントの所有者は、有料の Fiery IQ アプリケーションの 30 日間のトライアルを利用することもできます。

- **Fiery ColorGuard - 有料**

- Fiery Driven プリンターのカラーパフォーマンスを監視および追跡するクラウドアプリケーション。常に期待通りのカラーを出力できるよう、再キャリブレーションと検証のスケジュールを設定することも可能

- **Fiery Manage - 有料**

- 同モデルの印刷デバイス用のサーバー構成をリモートで標準化するクラウドアプリケーション。システムのコンプライアンスを確認し、プリンターの状況を一目で確認

### サポート対象の大型プリンター向け Fiery IQ アプリケーション

Fiery IQ は、プロダクション処理の最適化のために設計されたアプリケーションパッケージです。IQ を使用すると、プロダクションデータが実用的な情報へと変換されて可視性が高まります。パフォーマンス、インクのコストと使用量、ロックイベントなどのさまざまな要素について、ほぼリアルタイムのインサイトを提供することで、プロダクションデータの可能性を引き出します。

企業と関連付けられた Fiery アカウントを持つユーザーは、次の機能を利用できます。

- **Fiery Dashboard**

- 主要なプロダクションメトリックの概要を、ほぼリアルタイムで毎日すばやく確認

- **Fiery Insight**

- 印刷プロダクションデータを取得し、具体的な分析を実施することで、ROI と生産性を向上させ、データ主導の意思決定を実現

- **Fiery Notify**

- プロダクションの妨げになるイベントに関する警告と日次、週次、または月次のプロダクションレポートを受信

- **EFI Go**

- スマートフォンやタブレットからリアルタイムに印刷プロダクションシステムに接続して、情報を基に意思決定を行い、生産性を向上

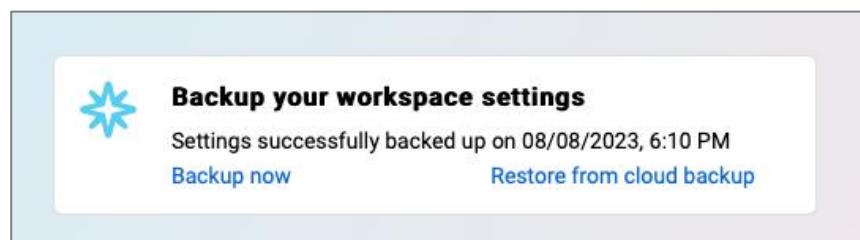
大型プリンター用の Fiery IQ は、大多数の EFI スーパーワイドプリンターにバンドル化された有料のアプリケーションパッケージであることにご注意ください。詳細については、サプライヤーにご確認ください。

### ワークスペースのバックアップ

Fiery IQ クラウドサービスの機能には、バックアップ、復元、Fiery Command WorkStation クライアントのワークスペース設定の共有などがあります。Fiery Driven カット紙プリンターのユーザーは、Fiery アカウントにサインインする際、次の設定をバックアップできます。

- すべてのカスタマイズを含む Fiery サーバーの一覧
- ジョブセンターの列、ツールバーの選択、保存済みビュー
- ジョブのプロパティのクイックアクセス設定およびローカルプリセット
- Fiery Impose テンプレート
- Fiery Image Enhance Visual のプリセット

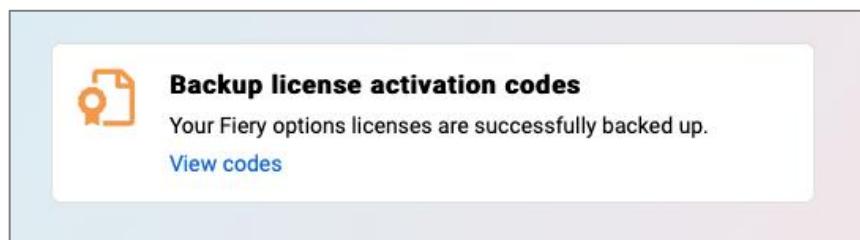
ユーザーは Fiery サーバーから Fiery アカウントへの初回接続時にワークスペースとバックアップの復元を実行でき、以降も Command WorkStation の環境設定から同様の操作を実行できます。環境設定ではワークスペース設定のクラウド共有もできます。



Fiery サーバーとの接続中のワークスペースのバックアップオプション

### ライセンスのバックアップ

Fiery Impose、Fiery Compose、Fiery JobMaster（Fiery Makeready ソリューションソフトウェア）、Adobe Acrobat Pro キットのユーザーは、使用しているライセンスを Fiery IQ クラウドに安全かつ便利にバックアップできます。



Fiery サーバーとの接続中のライセンスバックアップオプション



## Fiery ラーニング



### 無料の学習リソース

[Fiery ラーニング](#)には、自分のペースで進められる web ベースの無料コース、ビデオ、実用的なガイドなど、多忙な中でも取り組みやすく、ニーズに合わせて選択できるさまざまな学習リソースが揃っています。

- e ラーニングコース：インタラクティブなオンラインラーニングセッション
- シミュレーションラーニング：リアルな没入型環境で、技術やプロセスの演習に取り組むことができるラーニングソリューション
- エクスプレスビデオ：Fiery の分野エキスパートが制作した、重要トピックに関する短いビデオ
- ウェビナー：学習用の継続的な無料ウェビナープログラムとして、カラーのプロフェッショナルや、印刷会社およびインプラント/CRD 業務のオーナーやマネージャー向けの World of Fiery ウェビナーの録画を視聴可能
- ハウツーガイド：サンプルファイルを使用して詳細な手順を解説

### Fiery 認定プログラム

今日の急速に変化する世界において、印刷のプロフェッショナルが生産性やキャリアのレベルを高めるには、コストを抑えながらスピーディに新しいスキルや資格を習得できる便利な手段が必要です。競合他社の一歩先に進みましょう。Fiery の認定プログラムを取得すれば、印刷のプロフェッショナルとして職場で差をつけることができます。

#### Fiery プロフェッショナル認定

Fiery プロフェッショナル認定は、Fiery のテクノロジーソリューションのパフォーマンスを最適化するスキルを学べる、印刷プロフェッショナル向けプログラムです。Fiery の分野エキスパートが開発したこのプログラムでは、従業員のスキル向上やキャリア開発の促進、印刷ビジネスの変革を目的として、Fiery テクノロジーに関する最新情報が提供されます。

#### Fiery エキスパート認定

Fiery エキスパート認定は、Fiery プロフェッショナル認定を受けた人が、より深い専門知識を身に付けるためのプログラムです。このエキスパートコースでは、Fiery の高度なツールセットに関する知識を身に付け、あらゆる機能の使い方を習得できます。

## Fiery の技術者認定制度

Fiery の技術者認定制度プログラムでは、Fiery テクノロジーソリューションのパフォーマンスを最適化し、適切に管理するために必要なツールとスキルをサービス技術者に提供しています。

## Ghent PDF Output Suite5.0 準拠認定

Fiery Driven 印刷システムで Ghent PDF Output Suite 5.0 準拠認定を取得すると、PDF/X-4 標準に準拠できるだけでなく、印刷物が安全に取り扱われていることも示せるため、顧客マーケティングツールとしても高い効果を発揮します。

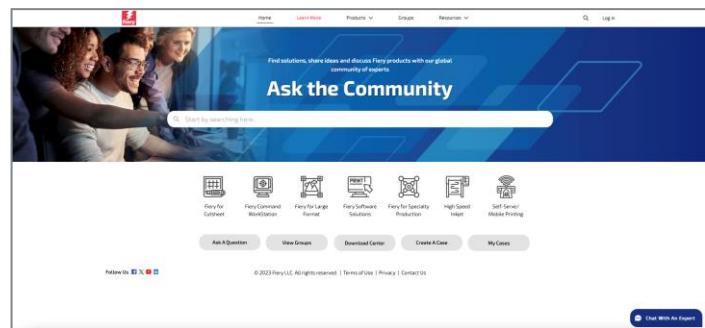
Fiery 認定プログラムに関する詳細を確認する場合や、登録する場合は、[こちらの web ページ](#)をご覧ください。

## Fiery コミュニティ

Fiery は、カスタマーエンゲージメントプラットフォームである [Fiery コミュニティ](#) を主催しています。ここでは、エキスパートが集まる当社のグローバルコミュニティを利用して、ソリューションを見つけてたり、アイディアを共有したり、Fiery 品についてのディスカッションに参加したりすることができます。

Fiery コミュニティには、そのほかにも次の有用な機能があります。

- 一般的な問題や既知の問題に対するソリューションとして Fiery のテクニカルサポートチームが作成した技術記事で構成される、検索可能なナレッジベース
- 関心のあるトピックや特定領域のトピックを「フォロー」できる機能
- ユーザーのサイトでの過去のアクティビティに基づいて、動的にパーソナライズされるフィード
- 複数のソリューションの中から、「最適な」答えを選択できる機能
- モバイル対応のデザイン
- ライセンス関連の質問に迅速に対応できる自動チャットオプションの Fiery Licensing Assistant



Fiery コミュニティのランディングページ

## その他のリソース

以下の営業資料、トレーニング資料、および技術資料は、Fiery Command WorkStation および関連する製品やアプリケーションに関する知識を広げるのに役に立ちます。

Fiery Command WorkStation のメイン web ページ	<a href="http://fiery.com/cws">fiery.com/cws</a>
Fiery Command WorkStation のダウンロード	<a href="http://solutions.fiery.com/cws">solutions.fiery.com/cws</a>
Fiery Impose の 30 日間無料トライアルの申し込み	<a href="http://fiery.com/impose">fiery.com/impose</a>
Fiery JobMaster の 30 日間無料トライアルの申し込み	<a href="http://fiery.com/jobmaster">fiery.com/jobmaster</a>
Fiery Compose の 30 日間無料トライアルの申し込み	<a href="http://fiery.com/compose">fiery.com/compose</a>
Fiery Graphic Arts Package, Premium Edition の 30 日間無料トライアルの申し込み (FS200 Pro/FS300 Pro/FS350 Pro 外部 Fiery サーバー)	<a href="http://fiery.com/gappe">fiery.com/gappe</a>
Fiery Graphic Arts Pro Package の 30 日間の無料トライアルの申し込み (FS400 Pro 以降の外部 Fiery サーバー)	<a href="http://fiery.com/gapro">fiery.com/gapro</a>
Fiery ColorRight Package の 30 日間の無料トライアルの申し込み (FS400 Pro 以降の組み込み Fiery サーバー)	<a href="http://fiery.com/colorright">fiery.com/colorright</a>
Fiery Automation Package の 30 日間の無料トライアルの申し込み (FS400 Pro 以降の組み込み Fiery サーバー)	<a href="http://fiery.com/fieryautomation">fiery.com/fieryautomation</a>
Fiery JobFlow の 30 日間無料トライアルの申し込み	<a href="http://fiery.com/jobflow">fiery.com/jobflow</a>
Fiery のメイクレディソリューション (Fiery Impose、Compose、JobMaster) の機能比較	<a href="http://solutions.fiery.com/makeready-comparison">solutions.fiery.com/makeready-comparison</a>
Fiery FreeForm Create のページ (Fiery FreeForm キットのダウンロード、製品情報とデモビデオの閲覧)	<a href="http://fiery.com/freeformcreate">fiery.com/freeformcreate</a>
Fiery ラーニングのトレーニングリソース	<a href="http://learning.fiery.com">learning.fiery.com</a>
Fiery コミュニティ	<a href="https://communities.fiery.com/">https://communities.fiery.com/</a>
Fiery Command WorkStation サポート資料	<a href="http://help.fiery.com/cwspackage/index.html">http://help.fiery.com/cwspackage/index.html</a>



詳しくは [fiery.com](http://fiery.com) でご覧ください。

Nothing herein should be construed as a warranty in addition to the express warranty statement provided with Fiery, LLC products and services.

ColorGuard, ColorRight, Command WorkStation, ColorWise, Fiery, the Fiery logo, Fiery Compose, Fiery Driven, the Fiery Driven logo, Fiery Edge, Fiery Essential, Fiery HyperRIP, Fiery Impose, Fiery Impress, Fiery ImageViewer, Fiery Intensify, Fiery JobExpert, Fiery JobFlow, Fiery JobMaster, Fiery Prep-it, Fiery Prints, the Fiery Prints logo, Fiery TrueBrand, FreeForm, MicroPress, IQ, PrintMe, RIPChips, RIP-While-Print, Spot-On, Spot Pro, and WebTools are trademarks or registered trademarks of Fiery, LLC and/or its wholly owned subsidiaries in the U.S. and/or certain other countries. All other terms and product names may be trademarks or registered trademarks of their respective owners and are hereby acknowledged.